

報道機関に依頼する事項に○をつけてください

①実施する事業の紹介

②催事等の参加者募集

③催事等の当日取材

## 報道取材情報(沼津市)

平成30年9月12日(水)発表

名称等 平成30年度 芹沢光治良文学講演会 聴講者募集

開始日 平成30年9月22日(土曜日)9時から

定員 180名(先着順、定員になり次第〆切)

申込先 沼津市芹沢光治良記念館 へ電話または電子メールで。

電話:055-932-0255 電子メール:kojiro@city.numazu.lg.jp

住所:〒410-0823 沼津市我入道 がにゅうどう まんだがはら 蔓陀ヶ原 517-1

受付時間 9時～17時(平日の月曜日、9月25日(火)、10月9日(火)除く)

担当 教育委員会事務局 文化振興課 沼津市芹沢光治良記念館

電話 055-932-0255

### 1 内容

沼津市芹沢光治良記念館にて開催予定の企画展「光治良と中国展」(期間:2018年11月15日(木)～2019年5月31日(金))に関連し、本年中国語翻訳出版された芹沢光治良著『愛と知と悲しみと』(初刊:昭和36年・新潮社)の翻訳者で、国際コラムニストの加藤嘉一さんを講師にお招きし、同作品を中心に、光治良と中国との関係について講演していただきます。

また、本講演会の聴講者を募集します。

### 2 講演会の詳細 (別紙のチラシをご参照ください。)

### 3 講師の略歴 かとう よしかず 加藤 嘉一 さん

#### 【経歴】

1984年4月28日 静岡県田方郡函南町生まれ。

沼津市立開北小学校に4年生まで通う。

2003年 高校卒業後、単身で北京大学留学。

同大学国際関係学院大学院学士、修士課程修了。

現在、香港大学アジアグローバル研究所兼任准教授、中国チャハール学会研究員、米ニューヨーク・タイムズ中国語版コラムニスト。



#### 【主な著書】

『いま中国人は何を考えているのか』/『習近平はトランプをどう迎え撃つか』

#### 【主なテレビ出演】

「ワールドビジネスサテライト」/「NEWS ZERO」/「朝まで生テレビ」/「爆問学問」

# 「芹沢光治良文学は今を生きる中国人民にどう映ったか」



■日 時 2018年 **11** 月 **24** 日(土) **13** : **30** ~ (開場 13:00、終了予定 16:00)

■会 場 沼津市立図書館 4階視聴覚ホール(沼津市三枚橋町9-1)

かとう よしかず

■講 師 **加藤 嘉一**氏 (国際コラムニスト・光治良著『愛と知と悲しみと』中国語翻訳者)

1984年4月28日、静岡県田方郡函南町生まれ。2003年、高校卒業後、単身で北京大学留学。同大学国際関係学院大学院学士、修士課程修了。英フィナンシャルタイムズ中国語版コラムニスト、復旦大学新聞学院講座学者、慶應義塾大学SFC研究所上級所員(訪問)、ハーバード大学ケネディスクール(公共政策大学院)&アジアセンターフェローなどを歴任。2010年、中国の発展に貢献した人に贈られる「時代騎士賞」を受賞。現在、香港大学アジアグローバル研究所兼任准教授、中国チャハール学会研究員、米ニューヨーク・タイムズ中国語版コラムニスト。日本語の単著に『われ日本海の橋とならん』『中国民主化研究』(ともにダイヤモンド社)『いま中国人は何を考えているのか』(日本経済新聞出版社)『習近平はトランプをどう迎え撃つか』(潮出版社)など多数。主なテレビ出演に「ワールドビジネスサテライト」「NEWS ZERO」「朝まで生テレビ」「爆問学問」「探検バクモン」「テレビで中国語」「NEWS23 クロス」「加藤嘉一流」など。

■定 員 **180** 名(入場無料、定員になり次第〆切)

■申込方法 **9** 月 **22** 日(土) 9:00より電話または電子メールにて下記宛先まで

■申込・問合せ

沼津市芹沢光治良記念館 (月曜・9月25日(火)・10月9日(火)除く9:00~17:00)

(〒410-0823 沼津市我入道蔓陀ヶ原 517-1 電話 055-932-0255 メール kojiro@city.numazu.lg.jp)